

NEWSLETTER

No102419

PP/CC についてお話しします。

PP//CC のオペレーションを実行していない方も以下の述べる内容について理解しておく他のハンドのオペレーションの実践に役に立ちます。また、バリューチェーンの数字をよりよく読むことができるようになるでしょう。

ここでは PP 及び CC について以下のようにご理解ください：

$$PP = P + 1 / P - 1$$
$$CC = C - 1 / C + 1$$

それらのハンドの S(ストライク)は [ATM] またはその近辺の数値(それは [NTM] と表記することになります。Near [ATM] から来ています。"Near" は「近くの」という意味です。)

PP と CC は本来セットです。
PP と CC を合わせると、
10C-1/10C+1 に近いまたは全く同じハンドになります。

表現を変えると(逆の言い方をすると)、

10C-1/10C+1 を分解すると PP と CC の組合せになります。

$$10C-1 = [ATM]C-1 / [ATM]P+1$$
$$10C+1 = [ATM]C+1 / [ATM]P-1$$

P と C の +/- をまとめると、

$$[ATM]P+1 / [ATM]P-1$$
$$[ATM]C-1 / [ATM]C+1$$

S の数値は 1 ポイント刻みなので [ATM] は S(ストライク)とぴったりの数値になるのは稀です。ほとんどのケースにおいて [NTM] になります。[ATM] は [NTM] を含むと考えて柔軟に S を選んでください。

PP のハンドは 10C-1/10C+1 の機能の一部です。

同様に、

CC のハンドも 10C-1/10C+1 の機能の一部です。

PP のハンドには 10C-1/10C+1 に備わっている何が欠けています。

それが CC の機能です。

一方、CC のハンドには 10C-1/10C+1 に備わっている何が欠けています。

それが PP の機能です。

バリューチェーンの S(ストライク)の数値は
1.50 以外刻みで可。一方 VIXF の数値は
16.50 というおに小教点以下の数があり可。
VIXF の数値は
厳密に S で可。NTM
は [ATM] と扱います。
その際 ITV と OTV を
識別すること大事可。

公式と
理解に下す。

式の変形

この方に理解
すると PP と CC
のそれぞれの
ハンドの利点と
欠点がいかり
可。